

**15～64歳の女性 1500人を対象に調査**

## ウィズコロナ時代の化粧意識と行動変化を分析

### ポーラ文化研究所が最新調査レポートを発行

ポーラ・オルビスグループで化粧に関する研究活動を行うポーラ文化研究所(所在地:東京都品川区)は、調査レポート「ウィズコロナ時代の化粧意識・行動分析」を6月30日に発表しました。15～64歳の女性1,500人を対象とし、ウィズコロナ時代の化粧意識や行動変化に関する分析を行っています。

レポート詳細はポーラ文化研究所ホームページで公開しています。

調査レポート : <https://cosmetic-culture.po-holdings.co.jp/report/pdf/210630withcorona.pdf>

#### 【調査結果サマリー】

##### ＜スキンケア＞頻度・時間・金額は「変わらない」が全体の約8割

- ・15～29歳では2割以上が「増えた」と回答し、他年代より多い。45～64歳では約8.5割が「変わらない」と回答。
- ・スキンケア頻度が増えた人に理由をたずねると、トップは「家にいる時間が増えた」。
- ・頻度が変わらない人の理由上位は「スキンケアを続けたい」といけなく、「生活のリズムに組み込まれている」。
- ・コロナ前と現在の平均時間を比較すると、朝 8.13分→8.36分、夜 9.14分→9.77分 とやや長くなっている
- ・コロナ前と比べたスキンケア投資金額は、「変わらない」が79%と全体の多数を占める。「増えた」は8%、「減った」は13%。

##### ＜メイク＞頻度は「減った」が全体の約4割、「変わらない」が約3割

- ・20～64歳では約4～5割が「減った」と回答。一方、15～19歳では2割が「増えた」と回答し、他年代より多い。
- ・メイク頻度が減った人の理由上位は「人と会う機会が減った」「外出することが少なくなった」「マスクすることで顔が隠れる」。
- ・コロナ前と現在の平均時間を比較すると、13.79分→12.63分 と1.16分短縮。
- ・コロナ前と比べたメイク投資金額は、「変わらない」が70%と全体の多数を占める。「増えた」は5%、「減った」は26%。

##### コロナ終息後にスキンケア・メイクで一番したいことは「口紅・グロス・リップメイク」

- ・「今後、コロナが終息しマスクや密を気にしなくてよい世の中になったら、スキンケアやメイクに関して一番にしたいこと」に対する自由回答の頻出ワードのトップは「口紅・グロス・リップメイク」、次いで「メイク」。

#### 本調査について

首都圏に居住する15～64歳の女性1,500人を対象に、2020年10月30日～11月4日にインターネットにて調査を実施しました。本レポートでの「コロナ前」は「新型コロナウイルスが広がる前」を指し、調査の設問では「新型コロナウイルスが広がる前(2020年1月以前)」と示しています。

#### ポーラ文化研究所とは

ポーラ文化研究所は、化粧を美しさの文化としてとらえ、学術的に探究することを目的として、1976年に設立されました。日本と西洋を中心に、化粧文化に関わる資料の収集と調査研究を行っているほか、国内外の美術館への展示協力や、現代の化粧・美意識やライフスタイルに関する調査の実施・公開などを行っています。

ポーラ文化研究所 HP : <https://www.cosmetic-culture.po-holdings.co.jp>

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室  
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail: [webmaster@po-holdings.co.jp](mailto:webmaster@po-holdings.co.jp)

※在宅勤務を推奨しているため、電話がつかない場合はメールにてお問い合わせください。

【調査内容に関するお問い合わせ】ポーラ文化研究所 Mail: [infobunken@po-holdings.co.jp](mailto:infobunken@po-holdings.co.jp)

## ウィズコロナ時代の化粧 スキンケア・メイク頻度・時間・投資金額変化(一部抜粋)

コロナ前(2020年1月以前)と比べ現在は、

- スキンケアでは、頻度・時間・金額ともに「変わらない」が全体の約8割と多数を占めている。
- メイクでは、頻度は「減った」が43%、「変わらない」が33%。メイクの時間・金額は「変わらない」が約7割と多数を占めるが、スキンケアに比べると「減った」の割合が多い。

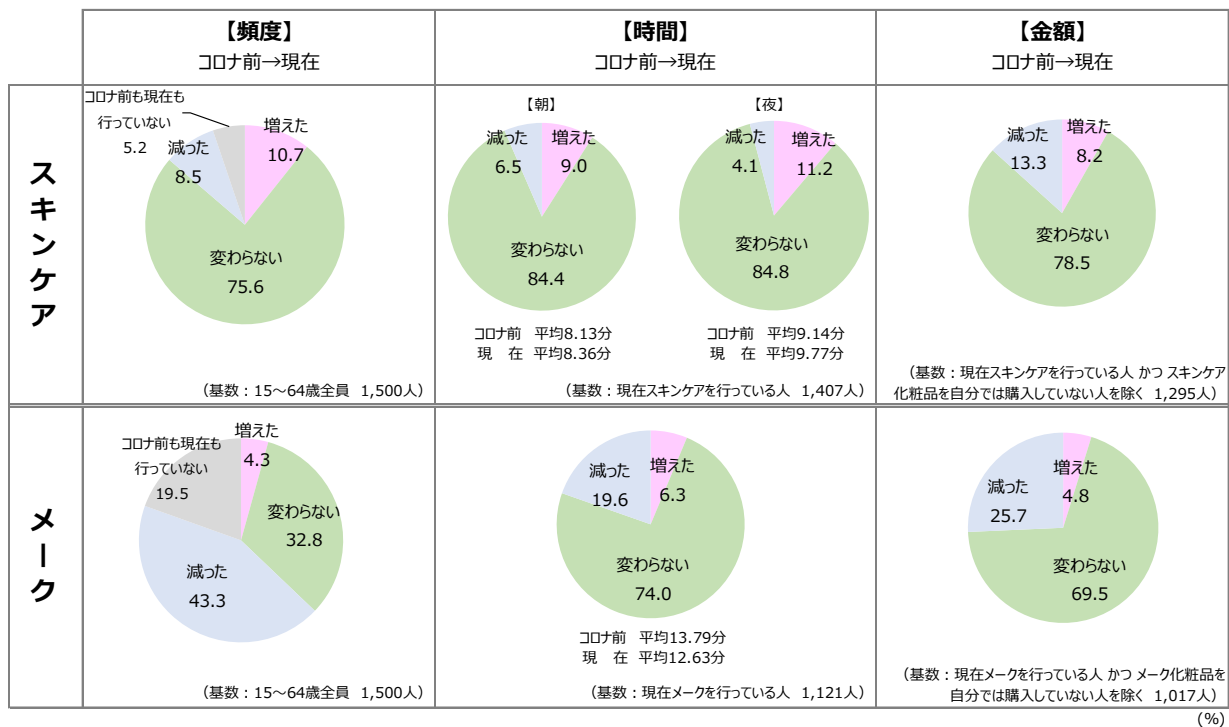
コロナ前と比べた現在のスキンケア頻度を年代別にみると、

- 15～29歳では2割以上が「増えた」と回答し、他年代より多い。45～64歳では約8.5割が「変わらない」と回答。
- スキンケア頻度が増えた人に理由をたずねると、トップは「家にいる時間が増えた」
- 頻度が変わらない人の理由上位は「スキンケアを続けたいといけな」「生活のリズムに組み込まれている」。

コロナ前と比べた現在のメイク頻度を年代別にみると、

- 20～64歳では約4～5割が「減った」と回答。一方、15～19歳では2割が「増えた」と回答し、他年代より多い。
- メイク頻度が減った人の理由上位は「人と会う機会が減った」「外出することが少なくなった」「マスクすることで顔が隠れる」。

### ■コロナ前と比べた現在のスキンケア・メイク 頻度・時間・金額(1ヶ月あたりの投資金額)



※【頻度】…現在のスキンケアとメイクについて、コロナ前と比べ、行う頻度に増減があったかをたずねた。

※【時間】…コロナ前と現在のスキンケアとメイクについて、それぞれ何分くらい時間をかけていたか(いるか)整数で回答してもらい、回答者毎に回答時間の差分を出し、「増えた」「変わらない」「減った」を算出した。

※【金額】…現在のスキンケアとメイクについて、コロナ前と比べ、1ヶ月あたりにかける金額に増減があったかをたずねた。

■コロナ前と比べた現在のスキンケア頻度(基数:15~64歳全員 1,500人)

(%)

		コロナ前と比べた現在のスキンケア頻度			
		増えた	変わらない	減った	コロナ前も現在も行っていない
全体	n=1,500	10.7	75.6	8.5	5.2
15~19歳	150	24.7	58.0	10.7	6.7
20~24歳	150	21.3	60.7	10.7	7.3
25~29歳	150	17.3	68.0	8.0	6.7
30~34歳	150	10.7	71.3	10.7	7.3
35~39歳	150	10.0	78.7	4.7	6.7
40~44歳	150	6.7	78.0	10.0	5.3
45~49歳	150	5.3	84.0	6.7	4.0
50~54歳	150	3.3	85.3	9.3	2.0
55~59歳	150	4.7	86.0	6.0	3.3
60~64歳	150	3.3	86.0	8.0	2.7

■スキンケア頻度の増減理由\_上位抜粋

スキンケア頻度が増えた理由

(%)

家にいる時間が増えたから	28.6
スキンケアに対する意識が上がったから	26.7
肌を美しくしたいと思うようになったから	26.7
スキンケアに時間をかけられるようになったから	24.2
肌を健康にしたいと思うようになったから	23.0

(基数:スキンケア頻度が増えた人 161人)

スキンケア頻度が変わらない理由

(%)

スキンケアを続けたいと思わないから	26.1
生活のリズムに組み込まれているから	25.8
身だしなみ・マナーだと思うから	22.6
特に理由はない	19.9
肌悩みがもともとあるから	13.7

(基数:スキンケア頻度が変わらない人 1,134人)

スキンケア頻度が減った理由

(%)

人と会う機会が減ったから	33.9
すっぴん(ノーメイク)でいることが増えたから	33.9
家にいる時間が増えたから	31.5
マスクをすることで顔が隠れる/隠せるようになったから	30.7
外出することが少なくなったから	29.1

(基数:スキンケア頻度が減った人 127人)

■コロナ前と比べた現在のメイク頻度(基数:15~64歳全員 1,500人)

(%)

		コロナ前と比べた現在のメイク頻度			
		増えた	変わらない	減った	コロナ前も現在も行っていない
全体	n=1,500	4.3	32.8	43.3	19.5
15~19歳	150	20.0	22.0	24.7	33.3
20~24歳	150	7.3	26.7	51.3	14.7
25~29歳	150	6.0	32.0	42.0	20.0
30~34歳	150	3.3	36.0	44.0	16.7
35~39歳	150	3.3	33.3	45.3	18.0
40~44歳	150	2.7	30.0	52.0	15.3
45~49歳	150	0.0	39.3	44.7	16.0
50~54歳	150	0.7	42.0	36.0	21.3
55~59歳	150	0.0	35.3	42.0	22.7
60~64歳	150	0.0	31.3	51.3	17.3

■メイク頻度の増減理由\_上位抜粋

メイク頻度が増えた理由

(%)

メイクに対する意識が上がったから	29.2
メイクに時間をかけられるようになったから	18.5
身だしなみ・マナーだと思うから	18.5
顔全体を美しく見せたいと思うようになったから	18.5
人と会う機会があるから	16.9

(基数:メイク頻度が増えた人 65人)

メイク頻度が変わらない理由

(%)

身だしなみ・マナーだと思うから	37.2
特に理由はない	27.2
生活のリズムに組み込まれているから	17.3
人と会う機会があるから	12.4
メイクがカバしい/悩みがあるから	8.3

(基数:メイク頻度が変わらない人 492人)

メイク頻度が減った理由

(%)

人と会う機会が減ったから	38.2
外出することが少なくなったから	36.3
マスクをすることで顔が隠れる/隠せるようになったから	34.3
家にいる時間が増えたから	29.8
マスクをすることでリップメイクをしない/あまりしなくなったから	25.2

(基数:メイク頻度が減った人 650人)

## ウィズコロナ時代の化粧 コロナ終息後に一番にしたいこと(一部抜粋)

- ▶ 「今後、コロナが終息しマスクや密を気にしなくてよい世の中になったら、スキンケアやメイクに関して一番にしたいことは」という質問に自由回答形式で答えてもらったところ、最も多く書かれたワードは「口紅・グロス・リップメイク」の 299 件。コロナ前と比べたメイクの頻度は「減った」が 43%だったが、コロナ終息後には、「好きな色の口紅をしっかりと塗って外出したい」「口紅をきれいに引いて心置きなく笑いたい」など、リップメイクに関わる自分のありたい姿、楽しむシーンを明確に描いている意見がみられた。

### ■コロナ終息後、マスクや密を気にしなくてよい世の中になったら、スキンケアやメイクに関する事で一番にしたいこと 自由回答に書かれた頻出ワード(基数:15~64歳全員 1,500人)

全体 (n=1,500)	15~19歳 (n=150)	20~24歳 (n=150)	25~29歳 (n=150)	30~34歳 (n=150)	35~39歳 (n=150)	40~44歳 (n=150)	45~49歳 (n=150)	50~54歳 (n=150)	55~59歳 (n=150)	60~64歳 (n=150)
口紅・グロス・リップメイク 299件	口紅・グロス・リップメイク 39件	口紅・グロス・リップメイク 28件	口紅・グロス・リップメイク 26件	口紅・グロス・リップメイク 29件	口紅・グロス・リップメイク 23件	口紅・グロス・リップメイク 26件	口紅・グロス・リップメイク 25件	口紅・グロス・リップメイク 35件	口紅・グロス・リップメイク 35件	口紅・グロス・リップメイク 33件
メイク 169件	メイク 32件	メイク 22件	メイク 19件	メイク 11件	メイク 17件	メイク 16件	メイク 13件	メイク 11件	メイク 16件	メイク 12件
マスク 67件	マスク 10件	今と変えない・変わらない 8件	楽しみたい・楽しむ 6件	マスク 11件	買いたい・買う・購入 9件	肌・素肌 7件	色 12件	マスク 8件	買いたい・買う・購入 11件	肌・素肌 7件
今と変えない・変わらない 58件	肌・素肌 9件	マスク 7件	買いたい・買う・購入 6件	肌・素肌 7件	試したい・試す 6件	新しい・新 7件	今と変えない・変わらない 10件	今と変えない・変わらない 8件	色 10件	新しい・新 7件
なし・わからない 675件	なし・わからない 42件	なし・わからない 59件	なし・わからない 76件	なし・わからない 64件	なし・わからない 76件	なし・わからない 67件	なし・わからない 78件	なし・わからない 67件	なし・わからない 73件	なし・わからない 73件

### ■コロナ終息後、マスクや密を気にしなくてよい世の中になったら、スキンケアやメイクに関する事で一番にしたいこと 自由回答抜粋 ※15~64歳全員(1,500人)の自由回答から任意に一部抜粋

- ✓ リップメイクなどマスクで隠れている場所のメイクにも力をいれたい(18歳)
- ✓ 濃いメイクをして遊びに行きたくさん写真を撮りたい(18歳)
- ✓ マスクに化粧がつくことを気にしないで思いっきりメイクしたい(20歳)
- ✓ 口紅をきれいに引いて心置きなく笑いたい(24歳)
- ✓ マスクで隠れていた部分のメイク(チークやリップ)を楽しみたい(25歳)
- ✓ 化粧品を買うときにタッチアップをして商品を選びたい(35歳)
- ✓ スキンケアやメイク商品のテスターをいろいろ試しながら買い物したい(39歳)
- ✓ メイクをして気にせずたくさんの人と会話したい(40歳)
- ✓ マスクを外して普通にメイクをして外出したい(44歳)
- ✓ 店頭で美容スタッフに肌診断を受けたい(56歳)
- ✓ 口紅が一番、自分の顔を象徴するものだと思っているから、自分の好きな色の口紅をしっかりと塗って外出したい(59歳)

#### <実施概要>

調査名:ポ－ラ文化研究所 化粧文化調査 2020

調査時期:2020年10月30日(金)23時 ~ 11月4日(水)23時

調査方法:インターネット調査

分析対象:首都圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)に居住する15~64歳の女性1,500人 ※中学生を除く

(15~19歳、20~24歳、25~29歳、30~34歳、35~39歳、40~44歳、45~49歳、50~54歳、55~59歳、60~64歳:各150人)

※本調査はインターネット調査であるため、対象者はインターネットユーザーであることが前提である。

※本レポートでの「コロナ前」は「新型コロナウイルスが広がる前」を指す。調査の設定では「新型コロナウイルスが広がる前(2020年1月以前)」と示した。

調査レポート: <https://cosmetic-culture.po-holdings.co.jp/report/pdf/210630withcorona.pdf>

※詳細データはホームページのレポートでご覧いただけます。